

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)特別養護老人ホーム 雪のほくら 新築工事	階数	地上3F
建設地	神奈川県鎌倉市関谷字長者久保1604番1外4華	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域、防火地域指定なし	平均居住人員	148人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021/6/3 予定	評価の実施日	2020/2/8
敷地面積	5,061㎡	作成者	株式会社 奥野設計
建築面積	2,162㎡	確認日	2020/2/12
延床面積	5,047㎡	確認者	株式会社 奥野設計



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE=1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Qのスコア= 2.8**

##### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

#### LR 環境負荷低減性

**LRのスコア= 3.2**

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
耐用年数の高い内装材料を採用することで、ライフサイクルコストの低減に努めている。また、環境にやさしい材料を採用し、地球環境保護に配慮している。	特になし。	
<b>Q1 室内環境</b> 開口部遮音性能:T-2。そして、共用部分:2.5%≦[屋光率]、専用部分:1.25%≦[屋光率]。また、自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10以上。	<b>Q2 サービス性能</b> 個室10㎡/床以上。そして、床 ビニル床シート:20年、壁 ビニルクロス:20年、天井 ビニルクロス:30年。また、給水:VLP(B)、排水:VP(B)、給湯:SUS(C)、Eは不使用。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし。
<b>LR1 エネルギー</b> BEIm=0.86。BPIm=0.73。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水コマなどに加えて、省水型機器(例えば擬音、節水型便器など)を用いている。ODP=0かつGWPが低い発泡剤を用いた断熱材等を使用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して89%。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される